

自らの震災経験を生かして東北大震災の被災地支援

東北大震災から1年。さまざまなボランティアが現地に入り、支援活動を行ってきました。そんな中で、「継続的な支援をしていきたい」と活動を続けているのが、村嶋紀久男さん(高17回)・由紀子さんご夫妻です。



コンサートで熱唱する村嶋さん



陸前高田を訪ねた村嶋さんご夫妻

芦屋市で合唱団 T E A R A を主宰する村嶋さん。檀美知生(だんみちお)の名前でテノール歌手として、舞台上に立っています。阪神大震災のときは芦屋市内のマシンョンで被災。歌うことで立ち直ったと話します。被災経験があるご夫妻は、東北大震災のニュースを聞いて、じっとしていられたか

2回のコンサートは満員に

二人の思いを込めた、陸前高田の好きな街コンサートは、2011年11月、陸前高田の中学校体育館でついに実現。近くの仮設住宅にコンサートチラシを軒軒配

つたとか。「私たちの力を必要としている所があるのでは」と、昨年7月にまずは現地を見てみようとして、2人で東北を訪ねました。とくに甚大な被害を受けた陸前高田を訪ねたとき、「筆舌に尽くしがたい被害状況。住民の皆さんを励ますために、コンサートを開きたい」と、瓦礫の中に佇んで、決意しました。

我が街を愛する気持ちが伝わる「おらあここがよい」を大合唱

そして2012年1月、陸前高田の気仙大工左官伝承館で、2回目となる希望の灯り交流コンサートが行われました。地元のコラスグループも一緒に唄うなど、交流の輪が一段と広がったコンサートでした。最後には、地元の人々が作った詩を、村嶋さんが「気仙なまりを大切に作曲した」という「おらあここがよい」を、全員で合唱。被災者の心に響くコンサートとなりました。

「私たちは被災経験があるので、東北の人たちの痛みがわかりま

東日本大震災復興支援「私の好きなこの街」プロジェクト企画

- ★第3次プロジェクト=檀美知生ソロライブ
5月13日(日)、陸前高田・気仙大工左官伝承館で。村嶋由紀子さんと震災遺児海音ちゃんが司会。
 - ★第4次プロジェクト=私の好きなこの街フェスティバル
8月19日(日・予定)、陸前高田・高田小学校講堂で。地元合唱団および関西の合唱団合同出演予定。
 - ★第5次プロジェクト=檀美知生第5回テノールソリサイタル
2013年1月17日(木)、兵庫県立芸術文化センターで。阪神淡路&東日本大震災復興祈念演奏。
- ※上記の活動に賛同の方は、「賛助会員」として下記メールアドレスまで名前を登録ください。 dan.murashima@kcd.biglobe.ne.jp

歌うことで立ち直ってもらいたい

関西朝ぼらけ



発行責任者
関西福中・福高同窓会
鈴木 庸子 (高20)
西宮市東山台3-10-4
TEL&FAX:0797-61-3758

関西福中・福高
同窓会事務局
西宮市下葎原町1-32-404号
事務局長 友松 宣昭
TEL&FAX:0798-22-8058



海音ちゃんご夫妻

す。孤独が一番辛い。歌で癒やされたいだけという、活動を続けていきたい」とご夫妻。今年の夏には、「おらあここがよい」を伴奏に、地元の人たちと一緒に踊りたいと、夢が広がります。

関西悠々会卒業50周年記念事業



在校生の校歌演奏に感激



思い出の場所で記念撮影

平成22年6月、卒業50年を迎えた高校12回は、福岡→関西と3日間に渡る盛大な祝賀イベントを行いました。6月9日、イベントの皮切りは、在校生400人を博多座に招いての歌舞伎鑑賞。歌舞伎鑑賞は初めてという在校生が多く、貴重な体験になったと喜ばれたとか。

参加者はひととき50年前にタイムスリップ。石蔵酒造での総会懇親会と、博多の夜は暮れていきました。翌10日・11日は修学旅行の地関西へ。関西悠々会のメンバー12人は、関西福中・福高同窓会の法被を来て、京都駅で出迎え、観光バス2台で京都・奈良を観光。法隆寺では修学旅行のときと同じ場所で記念撮影。思い出つばいの卒業50周年となりました。昨年の古希の会は、山口湯田温泉「常磐」で総会を行い、福岡からはバス、関西・関東からは新幹線で多くの人が参加。12回は毎年、6月の本部総会の後と、12月12日に福岡で総会を開催していきます。

母校で集い、思い出の関西へ

総会案内&年会費納入のお願い

今年も5月19日(土)正午から、「ホテルアウーナ大阪」で、関西福中・福高同窓会総会を開催します。当番幹事は25回・35回・45回です。「今回は先輩と後輩の絆づくりをテーマにしたい」と、当番幹事一同頑張って準備を進めています。異業種交流のチャンスもあるので、ぜひ参加を!なお、同窓会活動の基本となる年会費(2000円)の納入に、ご協力くださいますよう、お願いいたします。

関西福中・福高同窓会のHPにアクセスを

同窓会のお知らせなどを掲載しています。会員相互のコミュニケーションを図ることもできますので、ぜひご利用ください。

<http://kfmhs.web.fc2.com/>

平成23年度《同窓会役員》

顧問	大隈 三笠 合屋 小山 市長 杉原 辰巳 兼・事務局長 友松 宣昭 兼・常任幹事長 片江 正幸 兼・文書広報部長 鈴木 桑野	社長(中13) 杜介 正人(中20) 嘉人 富夫(高4) 和明 和明(高10) 行幸 詢二(高6) 宣昭 正幸(高17) 庸子 知泰(高13) 啓子	企画運営部 部長 糸嶺 直樹 桑野 知泰 村嶋 紀久男 伊達 貞夫 池尻 一寛 山本 良雄 今里 滋 篠原 亨 江野 公一 荻田 玲子 岡部 和也 木田 洋一 赤木 知裕 中野 義信	組織推進部 部長 山本 今里 篠原 亨 江野 公一 荻田 玲子 岡部 和也 木田 洋一 赤木 知裕 中野 義信	文書広報 部長 荻田 玲子 岡部 和也 木田 洋一 赤木 知裕 中野 義信	当番幹事 部長 木田 洋一 赤木 知裕 中野 義信	総会応援 部長 中野 義信
----	---	--	--	--	---	---------------------------------	---------------

平成24年度事業計画

行事	開催日	対象者
総当番	5月19日	会員全員
監事引き継ぎ	6月末	常任幹事、新旧当番幹事
ビールパーティー	8月末	有志
合同幹事会	10月中旬	常任幹事、学年幹事、当番幹事
新年会	2月初旬	有志

福中・福高同窓会

会長 小林 彰(中25回)

【事務局】

〒812-0044 福岡市博多区千代1-5-19

TEL&FAX 092-641-5315 <http://fukuchu-fukkou.jp/>

弁護士 清水 良寛 (高45回)

弁護士法人 淀屋橋・山上合同

大阪市中央区北浜3丁目6番13号 日土地淀屋橋ビル6階
電話 06-6202-0653
FAX 06-6202-3375
メール y-shimizu@yglpc.com

AshiyaTXE Design 会計事務所

兵庫県芦屋市東芦屋町3-6 芦屋川mansion202
txedesign.com ☎0797(35)4156

税理士 ファイナンシャルプランナー

宮本 直樹 (高45回)



福高の主“小林彰先生

会長・市橋和明(高10回)

福中、福高の長い歴史のなかで、学校に一番縁が深い人は誰かと言え、それは小林彰先生だと私は思います。

筑波大学に転じ、卒業後ただちに福高の先生となられました。その後福岡県庁や修猷館の教頭時代を

はさみますが、その殆んどが福高の先生であり、福高の校長も勤められました。

因みに、福中・福高の卒業生が、母校の教員と校長を勤めたのは、長敬一郎先生と小林先生、それに藤先生だけだと思えます。

その後は、今に続く永年福中福高の同窓会長でしたから、本場に長い間本校に関わったと



年齢・国境に 関係なく楽しもう

1979年卒 石橋潤二氏

「フェイスブックに登録されている数多くの福高OB・OGを検索していて、誰かが旗振り役にならないと母校が時代に取り残されてしまいそうな気がしたから」

同窓会総会に参加するだけではとても知り合うことが出来ないような福高OB・OGに出会えたこと。年齢に関係なく、国境に関係なく！

ネット同窓会

新田玲子(高23回)

高校23回は多くの人が今年還暦を迎えます。そろそろ退職の時期の方もいます。これらが同窓会の醍醐味の時でしょうか。そんなとき皆の集まる核のようなものがあればと思います。一年ほど前に関西同窓会のホームページをお借りして23回の会というサイトを作りました。

最初は同窓生に声をかけてもネットに慣れないからと敬遠する方もいて、なかなか人が集まりませんでした。やっつけていけるかと不安もおぼえました。現在は高校時代の写真をアップしたり、近況を報告しあったり、福岡での同窓会活動の報告など、だんだんみなさんの利用が増えてきています。

私たちの世代はアナログもデジタルも経験できた幸運な世代です。だからこそネットの良さも認識できます。各地に散らばった同窓生が、このサイトで距離を越えて親しく交流できることを心から願っています。

関西悠々会 (高12回) 祝! 古希

23回の会

高校23回の皆さん、ネット同窓会に参加しませんか? 詳しくは loveshore@dream.com (荻田)へ

関西げたの会 (高22回)

美男美女揃いの22回 還暦過ぎても 元気もん・のぼせもんが 集まっとお!

関西二寿会 (高20回)

なんばしよう? 総会に来んしゃい! 秋には京都で集まろう!

17回の会

関西の皆さん 新年会・総会・ビール祭 で会いましょう

フェイスブックで広がる 福高生の輪



私がフェイスブック上でメッセージのやり取りで、2名の福高生(31回石橋潤さんと45回古川裕一朗さん)にインタビュを行いました。フェイスブックというSNS(ソーシャルネットワークサービス)では、実名で活発に意見交換や交流が行われています。ネットという仮想世界だけではなく、現実にも交流を深めたり、ビジネスに繋がったり、と従前では考えられなかった「絆」が生まれています。福高生の有志が、フェイスブックで各自、独自の「グループ」なる集まりを立ち上げ福高生同士の絆を深めている現状をインタビュしました(45回 宮本直樹)。

関西の仲間集まれ



1993年卒/福高45回生 宮本直樹

①グループ「関西福中・福高同窓会」

をつくったきっかけ 「福高28回生岡部和也さんに半ば強制でつくられました(笑)」

45回は総会当番幹事の 連絡ツールとしてスタート



1993年卒/福高45回生 古川裕一朗氏

①グループ「福高45回生」をつくったきっかけ 「もともとは45回生が福中・福高同窓会(2009年)の幹事担当とな

り、同級生との連絡ツールとして独自SNSを立ち上げた(2008年)のが始まりでした。IT企画・サービス業に就いている人物を中心にSNSの立ち上げと運営管理を行い、半年ほどで480人中300人以上もの人と連絡がつき、同窓会直前には2550人以上の人がアクティブな状態でした。同窓会の準備は福岡在住者の負担が大きくなりがちですが、SNSによって他県さらには海外からの助力も集まり、無事に同窓会を終えることができました。同窓会後も飲み会などの連絡ツール、個人の活動を知らせる場として役立っています。同窓会によって45回生はSNSの力を強く体感しました。その一方で、独自SNSでは非アクティブだけど、フェイスブックでは常にアクティブという人物が数名見受けられ、彼らとの連絡目的で補完ツールとして45回生フェイスブックグループを立ち上げました。(2011年)現在80名近くがグループにいますが、2011年末に独自SNSがサービス終了となるのでフェイスブックへの移行を促しています。

現在是非公開レベルなので他学年の皆さまが活動内容をご覧になることができませんが、公開レベルを広げて、45回生はこんなこととしてます的な情報を発信していければと思います。」

福校生のつながりを 広く・強く

③今後の試みなどありましたら 「福高に関するソーシャルを内訳ると、20代前半(特に大学生)はツイッター、それ以上の世代はフェイスブックという大まかな利用状況の差が出ています。福高出身の大学生が〇〇志望の学生ですが、業界の先輩がいらっしやいましたらお話しを聞かせて下さい」と言った書き込みをきっかけに、先輩社会人に飲みに連れていってもらい自身の将来を固めるような場になってもいいと思うので、若い世代の人にも積極的に(遠慮なく)利用して欲しいです。ビジネスを広げてもらうのはもちろんのこと、趣味が同じ人で集まって大人の部活動を行うのも良いと思います。またそう言った事例の積み重なりで福高生の縦横のつながりが広く、強くなるのが、母校の発展を盛り上げることに繋がると期待するものであります」

フリーアナウンサー コミュニケーションアドバイザー

コミュニケーションデザインoffice (株)クオリア 代表取締役 上林久美子(高29回) kambayashikumiko@gmail.com 090-1894-2278

株式会社 ベスト映像

代表取締役 友松 宣昭(高13) 〒540-0037 大阪市中央区内平野町1丁目2-9 TEL 06(6941)7261 FAX 06(6941)8809 http://www.bestezo.com

関西福中・福高同窓会 会長 市橋和明(高10回)

市橋・石田法律事務所

弁護士 市橋 和明 弁護士 石田 岳彦(修猷館 平成3年卒)

〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-1-10-203号 電話 06(6227)1988~1989 F A X 06(6227)5258 メール ichihashi-law@mtb.biglobe.ne.jp